



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月7日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツムラ
 コード番号 4540 URL <http://www.tsumura.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 照和
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション室長 (氏名) 鈴木 登 (TEL) 03-6361-7100
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	90,911	3.4	15,135	8.2	15,684	7.2	12,302	10.2
29年3月期第3四半期	87,959	1.6	13,985	△12.8	14,626	△10.2	11,163	4.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 15,149百万円 (103.6%) 29年3月期第3四半期 7,441百万円 (△33.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	173.06	—
29年3月期第3四半期	159.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	288,142	195,465	66.8
29年3月期	222,008	157,397	69.7

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 192,559百万円 29年3月期 154,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	32.00	—	32.00	64.00
30年3月期	—	32.00	—		
30年3月期(予想)				32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,700	5.0	17,600	10.1	18,100	10.4	12,700	1.7	175.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	76,758,362株	29年3月期	70,771,662株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	300,282株	29年3月期	1,989,282株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	71,085,085株	29年3月期3Q	69,835,972株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日）の売上高は、前年同期に比べ、3.4%増の909億1千1百万円となりました。

営業利益は前年同期比8.2%増の151億3千5百万円、経常利益は前年同期比7.2%増の156億8千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比10.2%増の123億2百万円となりました。なお、投資有価証券売却益14億9千8百万円を特別利益に計上しております。売上原価率は前年同期に比べ1.0ポイント低下し、一方、販管費率は0.2ポイント上昇した結果、営業利益率は16.6%（前年同期比0.7ポイント上昇）となりました。

医療用漢方製剤全体の売上高は、前年同期に比べ3.4%伸長しました。漢方医学に対する医療関係者のニーズが多様化する状況において、医師への面談、医療機関説明会、漢方医学セミナーを基本とし、基礎・臨床エビデンス、漢方掲載の診療ガイドラインおよび漢方医学的な処方を使い分け等に関する適切な情報提供活動を実施しております。

引き続き、漢方医学および漢方製剤に関する情報提供の拡充を図り、「高齢者関連領域」「がん領域（支持療法）」「女性関連領域」の重点3領域を中心に、潜在市場の大きい漢方市場の拡大を進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、現預金の増加等により前連結会計年度末に比べて661億3千4百万円増加し、2,881億4千2百万円となりました。

負債は、社債発行等により前連結会計年度末に比べて280億6千5百万円増加し、926億7千7百万円となりました。

純資産は、第三者割当による新株発行及び自己株式処分等により、前連結会計年度末に比べて380億6千8百万円増加し、1,954億6千5百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は2.9ポイント低下して、66.8%となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、146億5千5百万円の収入となりました。前年同期との比較では、売上債権の増加等により6億7千7百万円収入が減少しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、184億3千3百万円の支出となりました。前年同期との比較では、133億5千6百万円支出が増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、504億1千6百万円の収入となりました。前年同期との比較では、第三者割当による新株発行及び自己株式処分、社債の発行による収入があったこと等により599億1千2百万円収入が増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて466億7千2百万円増加し、765億7千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月11日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,931	82,416
受取手形及び売掛金	40,347	44,059
有価証券	—	10,000
商品及び製品	8,122	7,088
仕掛品	14,547	12,271
原材料及び貯蔵品	29,467	30,379
その他	12,266	12,552
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	134,679	198,763
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	64,429	64,702
その他	71,301	78,557
減価償却累計額	△71,044	△74,938
有形固定資産合計	64,686	68,321
無形固定資産	266	441
投資その他の資産		
投資有価証券	17,530	15,625
退職給付に係る資産	1,058	1,617
その他	3,786	3,373
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	22,376	20,616
固定資産合計	87,329	89,379
資産合計	222,008	288,142
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,696	5,389
短期借入金	12,581	25,314
未払法人税等	1,901	1,997
返品調整引当金	13	11
その他	10,691	11,164
流動負債合計	31,883	43,875
固定負債		
社債	—	30,000
長期借入金	24,376	9,376
退職給付に係る負債	84	92
その他	8,267	9,332
固定負債合計	32,727	48,801
負債合計	64,611	92,677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,487	30,142
資本剰余金	1,940	14,027
利益剰余金	129,937	137,837
自己株式	△5,393	△814
株主資本合計	145,972	181,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,845	5,762
繰延ヘッジ損益	925	1,204
土地再評価差額金	2,673	2,673
為替換算調整勘定	1,470	1,686
退職給付に係る調整累計額	△102	38
その他の包括利益累計額合計	8,811	11,365
非支配株主持分	2,613	2,906
純資産合計	157,397	195,465
負債純資産合計	222,008	288,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	87,959	90,911
売上原価	37,423	37,755
売上総利益	50,535	53,155
販売費及び一般管理費	36,550	38,020
営業利益	13,985	15,135
営業外収益		
受取利息	49	107
受取配当金	382	379
持分法による投資利益	44	37
為替差益	—	177
その他	317	273
営業外収益合計	793	974
営業外費用		
支払利息	104	140
社債発行費	—	143
株式交付費	—	108
為替差損	35	—
その他	13	33
営業外費用合計	153	426
経常利益	14,626	15,684
特別利益		
固定資産売却益	1	5
投資有価証券売却益	873	1,498
特別利益合計	874	1,503
特別損失		
固定資産売却損	14	12
固定資産除却損	26	34
災害による損失	5	—
特別損失合計	46	47
税金等調整前四半期純利益	15,453	17,140
法人税等	4,072	4,570
四半期純利益	11,381	12,569
非支配株主に帰属する四半期純利益	218	267
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,163	12,302

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	11,381	12,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△213	1,917
繰延ヘッジ損益	1,071	279
為替換算調整勘定	△4,857	236
退職給付に係る調整額	153	141
持分法適用会社に対する持分相当額	△94	5
その他の包括利益合計	△3,939	2,579
四半期包括利益	7,441	15,149
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,802	14,856
非支配株主に係る四半期包括利益	△360	293

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,453	17,140
減価償却費	4,039	4,586
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	0
受取利息及び受取配当金	△431	△486
支払利息	104	140
社債発行費	—	143
株式交付費	—	108
持分法による投資損益(△は益)	△44	△37
有形固定資産除売却損益(△は益)	40	42
売上債権の増減額(△は増加)	△1,546	△3,700
たな卸資産の増減額(△は増加)	△565	2,568
仕入債務の増減額(△は減少)	1,369	△1,353
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△873	△1,498
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△211	△307
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△65	△40
その他	3,077	784
小計	20,343	18,090
利息及び配当金の受取額	452	492
利息の支払額	△103	△132
法人税等の支払額	△5,360	△3,794
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,332	14,655
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,926	△8,527
有形固定資産の売却による収入	22	12
無形固定資産の取得による支出	△23	△214
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△8	△10,008
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,874	6,154
関係会社出資金の払込による支出	△238	—
貸付けによる支出	△1	△3
貸付金の回収による収入	3	4
定期預金の預入による支出	△26	△6,537
定期預金の払戻による収入	24	708
その他	222	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,077	△18,433
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△2,267
社債の発行による収入	—	29,856
株式の発行による収入	—	21,201
自己株式の取得による支出	△5,001	△0
自己株式の売却による収入	—	6,012
配当金の支払額	△4,413	△4,303
非支配株主への配当金の支払額	△49	△49
その他	△33	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,496	50,416
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,497	34
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△738	46,672
現金及び現金同等物の期首残高	25,128	29,901
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	290	—
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	28	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,709	76,573

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年9月22日開催の取締役会決議に基づき、平成29年10月13日付で第三者割当による新株式発行及び自己株式の処分を行いました。この結果、単元未満株式の買取による増加を含め、当第3四半期連結累計期間において、資本金が10,654百万円増加、資本剰余金が12,087百万円増加、自己株式が4,579百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が30,142百万円、資本剰余金が14,027百万円、自己株式が814百万円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間において、津村(中国)有限公司への出資が完了したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)または流動負債(その他)として繰り延べております。